

様式第1号 (第3条関係)

推 薦 書

県立広島大学収受	
第	号
22.10.26	
処理期限	月 日
分類記号	保存年限

2022年10月26日

県立広島大学学長選考会議議長 様

推薦者 県立広島大学教育研究審議会委員

氏 名 上水流 久彦

私は、本人の同意を得て、次の者を県立広島大学学長候補者の選考対象者として推薦します。

(ふりがな) 氏 名	(もりなが つとむ) 森永 力
現職名又は最終職名	広島県公立大学法人副理事長 県立広島大学学長
推薦理由 <p>森永力氏は日本きのこ学会会長やキトラ古墳調査委員を務め、国外の研究機関からも招聘された経験があるように、その学識は世界的にも高い評価を受けてきました。</p> <p>大学運営に関しては、令和2年度文部科学省国立大学法人評価委員会委員を務め、本学では、平成17年度に学科長就任以後、学部長、国際交流センター長、学長補佐、副学長等を歴任しました。このような実績は、教育研究活動を適切かつ効果的に運営できる氏の能力の高さを示しています。</p> <p>令和3年度学長就任後は、大学院改革や研究力強化など「教育の県大」に「研究推進」の方向性を打ち出すとともに、学部再編の検証、戦略的な入試改変など、本学が直面する喫緊の課題にも積極的に対応しています。さらに、本学の将来を見据え、中堅・若手の教員から幅広く意見を聞く体制を構築してきました。</p> <p>大学は、18歳人口の継続的な減少、高等学校における新課程の導入、DXの社会への急激な浸透など激動の時代の中にあります。このような時代には、県内外に広く人脈を持ち、本学を熟知し、教員のみならず職員からも信頼の厚い森永力氏こそが、強い求心力を発揮して学長職を遂行するにふさわしい人物と確信し、ここに推薦いたします。</p>	

※推薦理由には、人格、学識、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営できる能力、法人の経営管理能力について400字程度で記載してください。

※学長候補者選考の過程で、この推薦書は公表されます。